

能美市自衛消防団 技能演習

6月18日、令和5年度能美市自衛消防団技能演習を物見山運動公園駐車場で、市内21自衛消防団が小型ポンプ操法や消火栓操法を披露しました。

火災現場での対応力の維持と向上を目的として、各自衛消防団が操法を行い、一斉放水で演習を華やかに締めくくりました。



■演習成績

小型ポンプ操法の部

【優秀賞】下ノ江町

【優良賞】福島町

【敢闘賞】火釜町、湯谷町、泉台町、大成町

■退職幹部感謝状贈呈（敬称略）

丹保公宏（西任田町）、北本大（福島町）、大家慎太郎（宮竹町）、任田正吾（西任田町）、中西章（中ノ江町）、山本哲也（吉原釜屋町）

■永年勤続功労団員表彰（敬称略）

川端康之（山口町）、安井美博（山口町）、川瀬靖弘（山口町）、舟木純平（湯谷町）、南岳寛（宮竹町）、中嶋和俊（宮竹町）、常橋俊光（寺井町）、中田三郎（寺井町）、石田範之（寺井町）、佐々木悠（西任田町）

■優良自衛消防団員表彰（敬称略）

西田正和（泉台町）、西田学生（栗生町）、大橋勇蔵（湯谷町）、宮添真一（湯谷町）、今井章博（岩内町）、岩多卓也（岩内町）、池田明（宮竹町）、橋本竜之介（西任田町）、橋本淳平（西任田町）

消火栓の部

【優秀賞】荒屋町

【優良賞】荻生町

【敢闘賞】緑が丘



能美市消防団 総合訓練

■大会結果

【総合優勝】根上分団

【ポンプ車操法優勝】寺井分団（7月29日開催の県大会へ出場）

■石川県知事表彰（敬称略）

【銀杯表彰】中村英雄（寺井分団）、井出裕史（寺井分団）

【配偶者感謝状】中條美伊子（寺井分団）

■石川県消防協会表彰（敬称略）

【功労章】今村守克（寺井分団）

【功績章】栗山悟（辰口分団）

【勤続功労章】

加藤拓二（寺井分団）、田中秀和（根上分団）、

北浦康裕（寺井分団）、中川広幸（辰口分団）

■能美市消防団表彰（敬称略）

【優良消防団員表彰】

北出哲司（辰口分団）、本田吉秀（辰口分団）、中村幸哲（根上分団）、

佐々木拓郎（寺井分団）、南山康規（根上分団）、西村透（根上分団）



消防団員を募集しています！

消防団員は仕事を持ちながらも「自らの地域は自らが守る」という精神に基づき、災害発生時には自宅または職場などから出動します。あなたも消防団員として、まちの防災の担い手になりませんか。18歳以上で、市内にお住まいまたはお勤めであれば、どなたでも入団できます。詳しくは消防本部庶務課までお問い合わせください。

▶ お問い合わせ

消防本部庶務課（☎ 58-4119 ☎ 58-6299）

6月25日、第7回

能美市消防団総合訓練

を市防災センターで開

催しました。県大会出

場をかけ、迫力のある

放水姿で、手に汗握る

大会となりました。



Aug. 2023
No. 223

8

広報
のひろみ

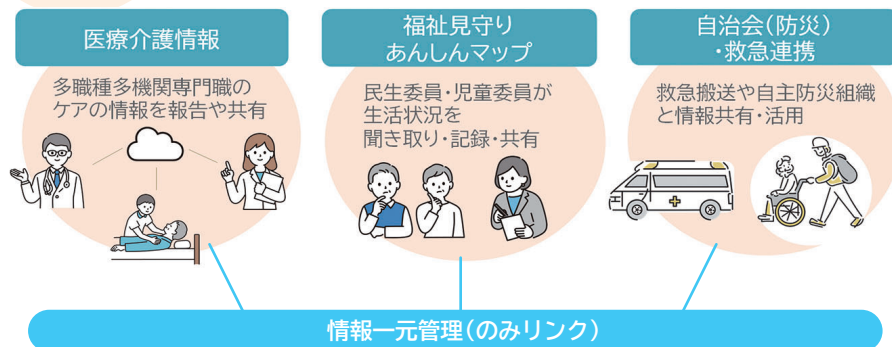
Nomi City News Letter

CONTENTS / 目次

- 2 能美市自衛消防団 技能演習
能美市消防団 総合訓練
- 4 誰もがここで暮らし続けられる
能美スマートインクルーシブシティを目指して
- 6 市民と市政の歩み
 - ・北北美咲さん考案のレシビがグランプリに
 - ・スリーエムジャパンから看板、標識の寄贈
 - ・日本パーツセンターから多額のご寄附
 - ・日本ガイシ・NGKセラミックデバイスからご寄附
 - ・福田良則さんから丸谷焼作品の寄贈
 - ・岩田匡弘さんから市内保育施設などにご寄附
 - ・廣田孝司さんからご寄附
 - ・北陸先端大と沖縄科学技術大学院大学が協定締結
 - ・台湾の競歩選手 許嘉維さんが能美市で合宿
 - ・市内3体育館にWi-Fi環境を整備
 - ・第73回社会を明るくする運動
 - ・河川水難救助訓練
 - ・JAIST・能美市 連携日本語講座「日本文化体験」
 - ・カー・キャサリンさん 1年間ありがとうございました
 - ・能美市バスケットボールクリニック
 - ・倉橋さん いつまでもお元気で
- 10 能美市から暮らしに関する情報
 - お知らせ
 - ・新型コロナウイルスワクチン令和5年秋開始接種
 - ・熱中症警戒アラートをご活用ください
 - ・粗大ごみ有料戸別収集
 - ・小中学校の学校給食費を無償化
 - など
- 14 催し
 - ・スマホ教室を開催 など
- 16 募集
 - ・令和5年度 能美市職員募集
 - ・能美市教育委員会会計年度任用職員募集
 - など
- 17 情報ひろば
- 19 S！S！SDGs・のみるだけより
- 20 丸谷焼イッピン！ここが見どころ！・今月の手話
- 21 いしかわ動物園にズームイン！・みんなの図書館
- 22 能美ゆく 子どもたち
- 23 国際交流掲示板・統計資料・ご寄附
- 24 能美の宝～保育園編～（栗生保育園）
- 26 8月の相談・8月の国際交流
- 27 主要行事・イベント実施予定
口座振替・美化センター休場
- 28 ぽぽ能美セレクト8月のNEWS
 - ・第8回丸谷めり絵コンテスト作品募集
 - ・第79回現代美術展 能美展

医療・介護・福祉を基点にずっと住み続けられるまちへ

令和4年度は「のみリンク」を構築



サービスの連携を行い、暮らしの質の向上へ

令和5年度以降は次の各種サービスを順次展開していきます



大事な情報をどんなときも受け取れるサービスを開始

災害情報をいつでも、どこにいても、誰もが受け取れるよう、4月から「能美市 LINE 公式アカウント」と「Nomi メール」の運用を開始しています。平時は行政情報やイベント情報などを配信しており、プッシュ通知で情報が届いたことが分かります。また欲しい分野の情報だけを受け取るように設定することもできます。

ぜひ右の2次元コードから友だち追加していただき、快適な暮らしにご活用ください。



問い合わせ
市長室 (☎ 58-2202)



デジタル技術を生かした
新たなまちづくりへの挑戦

全国的に人口減少や少子高齢化が進んでいる中、全ての市民の皆さんが、いつまでも安心して暮らし続けられる、便利で快適に暮らせる「能美スマートインクルーシブシティ」の実現を目指し、デジタル技術を生かしたさまざまな取り組みを進めています。

こうした取り組みが、デジタルを活用した新たなまちづくりのモデルケースになり得るとして、国の「デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプ2」に採択されました。

今後は、この交付金を活用してデジタル技術の導入を加速させ、順次、市民の皆さんに新たなサービスを提供していきます。

問い合わせ
デジタル推進課 (☎ 58-2204)

デジタルと市民力で
見守りが必要な方を
しっかりとサポート

これまでも医療介護のさまざまな専門職が、在宅療養者の情報を電話やメール、ノートなどを使って共有してきましたが、時間と手間がかかり、緊急搬送など、いざというときに情報共有ができないことが課題になっていました。

そこで、必要な情報をデジタルで一か所にまとめて、必要なタイミングですぐに取り出せるシステム「のみリンク」を構築しました。

デジタルで子育ても見守りも
24時間の支援体制を構築

育児の悩みや健康に関すること、いつでもチャットで医療専門職に医療相談ができるアプリを導入し、7月か

車がなくとも
住み続けられる環境づくり

車がなくとも、安心して暮らし続けることができるように、身近な町会・町内会の公民館を拠点にした生活支援サービスの創出に取り組んでいます。

医療や買い物、交流、学び、災害避難など、さまざまな分野のサービスを想定しており、その基盤となるのが、インターネットができる環境の構築です。

今年度は各町会・町内会の公民館にWi-Fi(ワイファイ)を整備し、快適にインターネットを使える環境を整えます。

ら妊産婦の方や未就学児の保護者の方にサービスを提供しています。さらに認定子ども園では、0歳児の体調管理を万全に行うため、今年度、着衣型のIoTセンサーで体調の変化やストレスなどの予兆を把握できる仕組みを導入します。

またスマート家電などのデジタル技術を活用した在宅見守りサービスを創設し、地域で見守りが必要な方を常時見守る体制を整えます。